

平成29年度事業報告書
(社会福祉法人あけぼの福祉会)

社会福祉法人あけぼの福祉会

平成29年度社会福祉法人あけぼの福祉会事業報告

1 事業の総括

平成29年度は、次の点を法人の重点として取組み、概ね目的を達成できたものと考えています。

(1) 支援の基本姿勢

各施設及び事業所は、法人の定款・倫理規定等に則り、利用者の意向を尊重して多様な福祉サービスを総合的に提供するとともに、利用者が個人の尊厳を保持しつつ自立した生活を、施設内及び地域社会において営むことを目標として支援に取り組みました。

(2) 職員の資質及び支援技術の向上・利用者支援の充実

管理監督者は、職員に対する指導・管理能力を高めるとともに、職員に対し各種会議や研修等に積極的に参加させました。施設・事業所内においては、職場研修をとおして施設利用者の人格を真に尊重する精神、職務に対する責任感、自ら進んで職務を遂行する意識の醸成を図りました。

(3) 社会福祉法改正に伴う新しい定款に則り、理事会、評議員会、監事の新体制において、適正な法人運営を行いました。

(4) 地域貢献の取組み

サンライズでは、日本ハムベースボールアカデミーによる岩宇四カ町村の中学生を対象とした野球教室を開催しました。また、あけぼの学園では、岩宇四町村の特別支援学級や岩内町小学校との交流会を行うとともに、岩内町の敬老会に「ポストカード」を贈呈するなど、施設・事業所の持つ機能を活用した地域貢献に取り組みました。

(5) 岩内あけぼの学園における支援

安全・安心で健康的な生活環境の中で、利用者のメリハリのある生活の支援に取り組むとともに、敷地内に防犯カメラの設置及び正面玄関にカメラ付きインターホンの設置をするなど防犯・安全対策を施しました。また、各種加算措置を活用し支援スタッフや支援サービスの強化を図りました。

生活棟別棟を新築し、高齢になった入所利用者等にゆったりとした時間の流れで生活できる環境整備に取り組みました。

(6) サンライズにおける支援

就労移行事業では、平成25年度から毎年度1名が一般就労しています。就労継続B事業では、それぞれの特性や希望などに応じた支援に取り組みました。また、通所利用者の多様化に対応するため、10月から生活介護事業を開始し、サンライズの通所多機能事業所化を達成し、経営の安定化に取り組みました。

ベーカリーサンライズでは、学校給食用パン等地域の販売をメインに置

きつつ、遠方受注や大量販売が可能となる冷凍食材パンの商品化に取り組みました。また、工場内の環境、使用方法の現状を把握し、HACCP（ハサップ：食品の国際標準の衛生管理方式）への対応について、検討しました。

ワークスサンライズでは、清掃業務などの受託先拡大のほか、工場の生産工程へグループ参入を試みるなど今後の事業展開に向け取り組みました。

チアフルサンライズは、通所利用者の高齢化等ニーズの多様化に対応し、生活介護事業による新たな支援に取り組みました。

(7) アットホームのぞみ（グループホーム）における支援

利用者個々の状況に応じた経済的自立と安定した地域生活が継続できるよう日々の支援に努めるとともに、夜間の支援員を増員し支援体制強化を図りました。スプリンクラー未設置であった「ラ・フォーレ」において、補助事業により整備し、全住居の火災に対する安全を確保しました。

利用者のニーズに応え、グループホーム建物に隣接するアパートの一室を賃貸し、一人暮らし支援をするサテライト型支援に取り組みました。

(8) 障がい者相談支援事業の実施

岩宇4か町村の委託を受け、地域で生活している障がい児・者やその家族などに対する相談業務と、障がい福祉サービス利用児・者の計画相談業務などを行っています。相談件数は増加してきており、今後とも委託4町村との調整や連携の充実を図っていく必要があります。

また、岩宇4か町村、障がい・福祉・医療などの関係機関・団体などで構成する地域自立支援協議会の事務局業務を岩宇4町村とともに一部担っています。

(9) 利用者の安全・安心の確保と広域避難体制確立

各施設・事業所において、定期的に防災訓練を実施し、職員の災害時における役割の確認と利用者の防災意識の向上に取り組みました。

北海道原子力防災訓練に参加するとともに、北海道社会福祉事業団太陽の園及び清水旭山学園との広域避難協定に基づき協定先施設への移動訓練を行いました（清水旭山学園は冬期間の実施であったことから、通信・連絡訓練のみ）。

(10) 全国瞬時警報システム（Jアラート）発令時の対応

8月29日早朝、北朝鮮からの弾道ミサイル発射に伴い、政府からJアラートが発せられたことから、Jアラート発令時の対応について速やかに協議を行い、次のとおりとしました。

- i Jアラートが発せられた場合には、政府からの情報及び指示に従うとともに、安全対策上必要な対応を臨機応変にとる。
- ii 屋内にいる場合は、安全が確認されるまで屋内退避を継続し、情報収

集に努める。

iii 屋外で活動している場合は、一番近い建物へ避難し、安全が確認されるまでの間、屋内退避を継続する。

上記 i ～ iii の対応を各事業所において職員、利用者、身元引受人に文書で周知しました。また、身元引受人には、利用者が送迎車利用のため家の外で待機している際に J アラートが発令された場合は、安全確保のためただちに家の中に避難させるよう説明しました。

2 苦情解決第三者委員の活動

平成 29 年度においては、岩内あけぼの学園において苦情 4 件（軽微）ありました。サンライズ・グループホームはともに、苦情の申し立てはありませんでした。第三者委員による施設・事業所の訪問時に報告し、また、日常的な状況の把握と利用者からの意見聴取をいただき、支援の実態についての理解を得ております。

3 法人役員の研修

平成 29 年度は、北海道社会福祉法人経営者協議会主催の札幌市で開催された北海道・東北ブロックセミナー、全国社会福祉法人経営者協議会主催の障がい福祉事業経営セミナーに参加し、「社会福祉法人の経営」及び「社会福祉法人に求められる地域での役割」などについての研修を受講しました。

4 借入金の償還

ベーカリーサンライズ改築時の福祉医療機構借入金の 29 年度分償還については、当初計画どおり、岩宇 4 ヲ町村からの補助金により償還しました。

事業報告書付表

I 理事会開催と審議事項

開催期	開催年月日	審議事項	出席理事・監事
第 199 回	H29.5.26	1 平成 28 年度事業報告及び会計決算に係る監事監査の結果について 2 平成 28 年度社会福祉法人あけぼの福祉会事業報告について 3 平成 28 年度岩内あけぼの学園事業報告について 4 平成 28 年度サンライズ事業報告について 5 平成 28 年度アットホームのぞみ事業報告について 6 平成 28 年度相談支援事業所事業報告について 7 平成 28 年度法人本部拠点区分決算について 8 平成 28 年度岩内あけぼの学園拠点区分決算について 9 平成 28 年度サンライズ拠点区分決算について 10 平成 28 年度アットホームのぞみ拠点区分決算について 11 平成 28 年度岩宇地区相談支援センター拠点区分決算について 12 評議員に提案する次期法人役員推薦名簿について 13 評議員会の開催日及び提案事項について 14 その他	理事 8 名 / 8 名 監事 2 名 / 2 名
第 200 回	H29.6.16	1 理事長の選定について 2 岩内あけぼの学園生活棟（別棟）新築工事について 3 平成 29 年度法人本部拠点区分資金収支補正予算について 4 その他	理事 8 名 / 8 名

開催期	開催年月日	審議事項	出席理事・監事
			監事 2名／2名
第201回	H29.7.13	1 岩内あけぼの学園生活棟（別棟）新築工事について 2 平成29年度岩内あけぼの学園拠点区分資金収支補正予算について 3 平成29年度アットホームのぞみ拠点区分資金収支補正予算について 4 就業規則の一部改正について 5 給与規程の一部改正について 6 その他	理事 8名／2名 監事 2名／2名
第202回	H29.7.31	1 岩内あけぼの学園生活棟（別棟）新築工事について 2 岩内あけぼの学園生活棟（別棟）新築工事に係る入札結果及び見積合せの結果と工事契約の締結について 3 その他	理事 7名／8名 監事 1名／2名
第203回	H29.9.13	1 平成29年度第1・四半期監事監査の結果について 2 サンライズ生活介護事業の開始について 3 平成29年度岩内あけぼの学園拠点区分資金収支第2回補正予算について 4 平成29年度サンライズ拠点区分資金収支補正予算について 5 評議員候補者について 6 その他	理事 8名／8名 監事 2名／2名
第204回	H29.12.12	1 平成29年度第2・四半期監事監査の結果について 2 サンライズ駐車場等用地の購入について 3 平成29年度法人本部拠点区分資金収支第2回補正予算について 4 平成29年度岩内あけぼの学園拠点	理事 7名／8名 監事 1名／2名

開催期	開催年月日	審議事項	出席理事・監事
		区分資金収支第3回補正予算について 5 平成29年度サンライズ拠点区分資金収支第2回補正予算について 6 平成29年度アットホームのぞみ拠点区分資金収支第2回補正予算について 7 その他	
第205回	H30.1.18	1 定款変更について 2 就業規則の一部改正について 3 その他	理事 6名／8名 監事 2名／2名
第206回	H30.3.27	1 平成29年度第3・四半期監事監査の結果について 2 平成29年度法人本部拠点区分第3回補正予算について 3 平成29年度岩内あけぼの学園拠点区分資金収支第4回補正予算について 4 平成29年度サンライズ拠点区分資金収支第3回補正予算について 5 平成29年度アットホームのぞみ拠点区分資金収支第3回補正予算について 6 平成29年度岩宇地区相談支援センター拠点区分資金収支補正予算について 7 平成30年度社会福祉法人あけぼの福社会経営計画について 8 平成30年度岩内あけぼの学園事業計画について 9 平成30年度サンライズ事業計画について 10 平成30年度アットホームのぞみ事業計画について 11 平成30年度相談支援事業所事業計	理事 7名／8名 監事 2名／2名

開催期	開催年月日	審議事項	出席理事・監事
		画について 12 平成30年度法人本部拠点区分資金収支予算について 13 平成30年度岩内あけぼの学園拠点区分資金収支予算について 14 平成30年度サンライズ拠点区分資金収支予算について 15 平成30年度アットホームのぞみ拠点区分資金収支予算について 16 平成30年度岩宇地区相談支援センター拠点区分資金収支予算について 17 給与規程の一部改正について 18 就業規則の一部改正について 19 職員貸付金制度の制定について 20 その他	

II 評議員会開催と審議事項

開催期	開催年月日	審議事項	出席評議員・監事
第34回	H29.6.16	1 平成28年度事業報告及び会計決算に係る監事監査の結果について 2 平成28年度社会福祉法人あけぼの福社会事業報告について 3 平成28年度岩内あけぼの学園事業報告について 4 平成28年度サンライズ事業報告について 5 平成28年度アットホームのぞみ事業報告について 6 平成28年度相談支援事業所事業報告について 7 平成28年度法人本部拠点区分決算について 8 平成28年度岩内あけぼの学園拠点区分決算について 9 平成28年度サンライズ拠点区分決算について	評議員 8名／9名 理事 8名 監事 2名／2名

開催期	開催年月日	審議事項	出席評議員・監事
		10 平成28年度アットホームのぞみ拠点区分決算について 11 平成28年度岩宇地区相談支援センター拠点区分決算について 12 社会福祉法改正に伴う次期法人役員 の選任について 13 その他	
第35回	H30.1.31	1 定款変更について 2 その他	評議員 8名／9名 理事 4名

Ⅲ 監事監査の実施状況

実施年月日	監査方法及び内容	監査結果
H29.5.23	<p>各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。</p> <p>以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。</p> <p>さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録並びに利用者預り金出納簿等について検討いたしました。</p>	<p>① 事業報告等の監査結果</p> <p>一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。</p> <p>二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。</p> <p>② 計算関係書類及び財産目録の監査結果</p> <p>計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。</p> <p>③ 施設利用者預り金について、適正に執行されているものと認めます。</p>

実施年月日	監査事項	監査結果
H29.9.6	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成29年度法人本部拠点区分第一・四半期収入、支出状況について 2 平成29年度岩内あけぼの学園拠点区分第一・四半期収入、支出状況について 3 平成29年度サンライズ拠点区分第一・四半期収入、支出状況について 4 平成29年度アットホームのぞみ拠点区分第一・四半期収入、支出状況について 5 平成29年度岩宇地区相談支援センター拠点区分第一・四半期収入、支出状況について 6 施設利用者預り金について 7 施設運営状況について 	適正に執行されているものと認めます。
H29.12.8	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成29年度法人本部拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 2 平成29年度岩内あけぼの学園拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 3 平成29年度サンライズ拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 4 平成29年度アットホームのぞみ拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 5 平成29年度岩宇地区相談支援センター拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 6 施設利用者預り金について 7 施設運営状況について 	適正に執行されているものと認めます。
H30.3.16	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成29年度法人本部拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 2 平成29年度岩内あけぼの学園拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 3 平成29年度サンライズ拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 4 平成29年度アットホームのぞみ拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 5 平成29年度岩宇地区相談支援センター拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 6 施設利用者預り金について 7 施設運営状況について 	適正に執行されているものと認めます。

IV 評議員選任・解任委員会開催状況

開催年月日	審議事項	出席委員
H29.9.26	・欠格事項に該当する予定の評議員の後任者選任について	5名／5名

V 苦情解決第三者委員活動状況

年 月 日	活 動 内 容
H29.6.29	岩内あけぼの学園来訪 ・岩内あけぼの学園利用者はばたけ会行事に参加・交流 ・平成28年12月から平成29年6月までにおける要望等の報告
H29.12.19	岩内あけぼの学園来訪 ・岩内あけぼの学園利用者クリスマス会に参加・交流 ・平成29年度6月から12月までにおける要望等の報告
H30.1.30	サンライズ来訪 ・サンライズ利用者新年会に参加・交流 ・平成28年度後半及び平成29年度12月までにおける要望等の報告

VI 借入金償還状況

ベーカリーサンライズ改築に当たって福祉医療機構及び北海道新聞社会福祉振興基金からの借入に係る償還計画及び償還の状況は、下記の表のとおりであります。

年度	独立行政法人福祉医療機構			道新基金借入			借入金償還	借入金残高
	借入金(ベーカリー整備分)			借入金(ベーカリー整備分)			額総額計	
	元金	利息	計	元金	利息	合計		
14年度								
15年度				1,160,000	320,000	1,480,000	1,480,000	37,280,000
16年度	1,160,000		1,160,000	1,060,000	296,800	1,356,800	2,516,800	35,060,000
17年度	1,520,000	23,177	1,543,177	1,060,000	275,600	1,335,600	2,878,777	32,480,000
18年度	1,520,000	46,750	1,566,750	1,060,000	254,400	1,314,400	2,881,150	29,900,000
19年度	1,520,000	43,010	1,563,010	1,060,000	233,200	1,293,200	2,856,210	27,320,000
20年度	1,520,000	39,270	1,559,270	1,060,000	212,000	1,272,000	2,831,270	24,740,000
21年度	1,520,000	35,530	1,555,530	1,060,000	190,800	1,250,800	2,806,330	22,160,000
22年度	1,520,000	31,790	1,551,790	1,060,000	169,600	1,229,600	2,781,390	19,580,000
23年度	1,520,000	28,050	1,548,050	7,420,000	37,405	7,457,405	9,005,455	10,640,000
24年度	1,520,000	24,310	1,544,310	一括償還			0	9,120,000
25年度	1,520,000	20,570	1,540,570				0	7,600,000
26年度	1,520,000	16,830	1,536,830				0	6,080,000
27年度	1,520,000	13,090	1,533,090				0	4,560,000
28年度	1,520,000	9,350	1,529,350				0	3,040,000
29年度	1,520,000	5,610	1,525,610				0	1,520,000
30年度	1,520,000	1,870	1,521,870				1,521,870	0
計	22,440,000	339,207	22,779,207	16,000,000	1,989,805	17,989,805	40,769,012	

※独立行政法人福祉医療機構からの借入金については、岩内町、共和町、泊村、神恵内村の債務負担により償還する。

※独立行政法人福祉医療機構からの借入金について、平成16年度償還分のうち36万円は免除。

※北海道新聞社会福祉振興基金からの借入金については、平成23年度に7年間分を一括償還した。

